

御使用承認願

工事名 : _____

業者名 : _____

納品先 : _____

使用商品 : *JRS JS スペーサー
 *JRS 高強度スペーサー
 *JRS ハート型スペーサー

ジェイアールエス

株式会社 JRS

〒583-0841

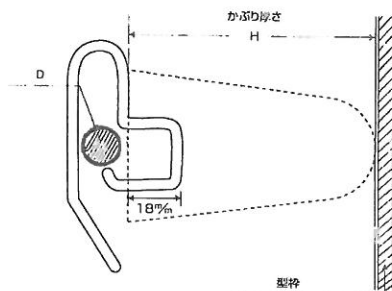
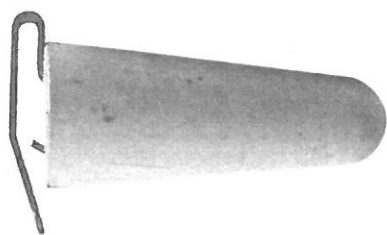
本社 大阪府羽曳野市駒ヶ谷 1 1 2 番 1

TEL072-950-1239 FAX072-950-1255



コンクリート スペースー

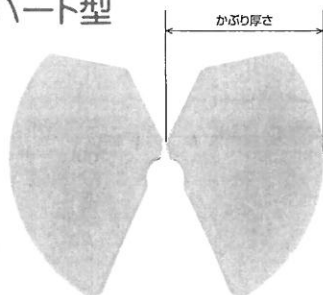
JSスペースー



※鉄筋径D35以上、かぶり厚さ5mm単位、H145以上の商品については受注生産品となります。

鉄筋径	かぶり	H30	H40	H50	H60	H70	H80	H90	H100	H110	H120	H130	H140
D13~19		100	100	100	100	100	100	50	50	50	50	50	50
D22~32		100	100	100	100	100	100	50	50	50	50	50	50
D35~51													

ハート型

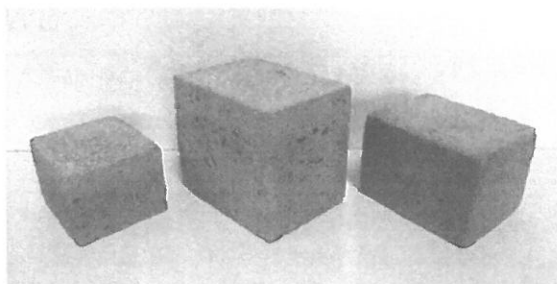


かぶり厚さ(mm)	入数
D10~32H50	10枚
D10~32H60	
D10~32H70	
D10~32H80	
D10~32H90	
D10~22H100	
D10~22H110~120	

特長

- 本体とコンクリートは、同質系なので付着力が優れています。
- 温度変化による品質の変形や、変化によるコンクリート表面の割れを起こしません。
- かぶり寸法が正確に出せます。

コンクリートサイコロ



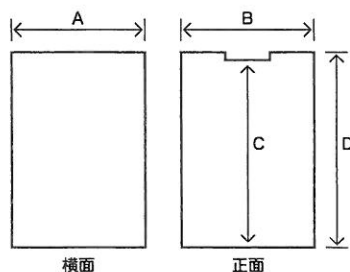
ワイヤーメッシュの下に敷いて地面との隙間を作るのに使用されます。そのことにより生コンがしっかりと流れ込むようになります。

関西

サイズ(mm)	入数
40×50×60	50
40×50×60×70	70
50×60×70	40
60×70×80	30
70×80×90×100	10
80×90×100	12
80×80×110	12
80×80×120	8
80×80×130	8
80×80×140	8
80×80×150	8
80×80×160	8
80×80×170	8
100×100×180	-
100×100×190×200	-

関東

サイズ(mm)	入数
40×50×60	50
40×50×60×70	50
50×60×70	40
60×70×80	30
70×80×90×100	10
80×105×110	18
80×115×120	16
80×125×130	12
80×135×140	12
80×145×150	-
80×155×160	-
80×175×180	-
90×100×190×200	-
90×100×210×220	-
90×100×230×240	-
100×110×250×260	-
100×110×270×280	-
100×110×290×300	-



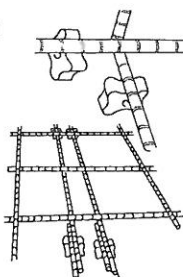
横面

正面

入数は予告なく変更になる場合があります

高強度型

施工例



かぶり厚さ(mm)	入数
A 40 45 50 55	100
B 60 65 70 75	90
C 80 85 90 95	60
D 100 105 110 115	40
E 20 25	500
F 30 35	400

備考:H210以上H290までは受注生産

特長

- 圧縮強度の高強度スペースーです。
 - コンクリート付着の良いスペースーです。
 - 吸水率は5%以下、高温や気温による形状変化はありません。
 - 優れた強硬度により、使用量が少なくすみコストの低減化がはかれます。
 - かぶり寸法が正確に出せます。
- ※1個で4サイズに対応が出来ます。

JRSフィットスバー/JRSバー/JRS高強度型スバー/JRSハート型スバー/製造使用材料

品名	使用材料	製造元
セメント	普通ポルトランドセメント	日立セメント株式会社
細骨材	川砂	茨城県外浪逆浦地内産
ガラス繊維	スバークラックノンバツク	日本電気硝子株式会社
混和材（減水材）	花王マイティ21HF	花王株式会社
エア抜材	マスターエア404	BASFジャパン株式会社

JRSフィットスバー/JRSバー/JRS高強度型スバー/JRSハート型スバー/配合表

品名	比率
普通ポルトランドセメント	15.0%
高炉セメントB種	21.0%
川砂	34.0%
スバークラックノンバツク	0.5%
花王マイティ21HF	1.0%
マスターエア404	0.5%
水	28.0%
合計	100%

製造方法

セメント機械ホットミキサーNGM-4M157でミキサー使用。

ミキサーに上記材料を投入し約10分間の混合後、ガラス繊維を投入。その後約1分間の混合。

混合後、材料を各種類の型枠に均一に流し込み製造。

養生方法

型枠打ち込み後、4時間～5時間放置、脱型し空中で材令2週間～4週間静置その後梱包。

以上、製造方法並びに材料の配合表資料です。

製造販売元

〒300-1288 茨城県牛久市久野町1736-1 TEL029-875-1159 FAX029-875-1239

株式会社 ジェイアールエス関東



栃-TR-018-11

試験報告書

総数1枚の1

報告書No. K30-07006

発行年月日 平成30年 7月12日

栃木県指令技審第354号

株式会社 中研コンサルタント

栃木技術センター

〒327-0502 栃木県佐野市築地町715

TEL: 0283-84-3660 FAX: 0283-84-3661

報告書承認署名者・センター長 永野 時男

試験者 鈴木 健司

依頼者名 廣瀬建材 株式会社 御中

依頼者住所 茨城県土浦市乙戸55番地1

試験項目：骨材の塩化物量試験

平成30年 6月22日に受領した試料の試験結果は次のとおりです。

試験方法: JIS A 5002:2003 構造用軽量コンクリート骨材 対象規格: JIS A 5308 附属書A A.10 p)

骨材の種類: 川砂 骨材の大きさ: -

骨材の産地: 茨城県外浪逆浦地内産 骨材の外観: 異常なし

試料採取日: 平成30年 6月20日 試料採取場所: -

試料採取位置: - 試料受領方法: 宅配便

試験日: 平成30年 6月29日

	1回目
①試料の絶乾質量 (W) (g)	997.1
②上澄液の0.1mol/L 硝酸銀溶液の消費量 (A) (mL)	0.60
③精製水の0.1mol/L 硝酸銀溶液の消費量 (A') (mL)	0.06
④0.1mol/L 硝酸銀溶液のファクター (f)	1.001
⑤塩化物量 ($0.00584 \times (A - A') \times 10 / W \times 100$) (%)	0.003 ✓

備考:

試験手順 普通骨材試料を1000gをはかりとり、広口瓶に入れ、100~110℃で恒量となるまで乾燥し、試料の絶乾質量W (g)を求める。ただし、軽量骨材試料の場合は500gとする。そのまま広口瓶の中の試料に水(イオン交換水)500mLを注ぎ、ふたをして24時間静置する。その後5分間隔で3回転倒振とうを繰り返し、塩化物を抽出する。しばらくこれを静置して、上澄液(*1)50mLをビベットで三角フラスコにとる。これにクロム酸カリウム指示薬を1mL加え、0.1mol/L硝酸銀溶液で滴定し、ふり混ぜても赤色が消えなくなった時を終点とし、その時の消費量をA (mL)とする。同時に水(イオン交換水)50mLをビベットで三角フラスコにとる。これにクロム酸カリウム指示薬を1mL加え、0.1mol/L硝酸銀溶液で滴定し、ふり混ぜても赤色が消えなくなった時を終点とし、その時の消費量をA' (mL)とする。

注1: 必要があればJIS P 3801「ろ紙(化学分析用)」のろ種Bのろ紙を用いて上澄液をろ過する。

注2: JIS A 5308 附属書A(規定)レディーミクストコンクリート用骨材 A.10 p)では、「普通骨材の試料の量は、1000gとする。」と規定されている。また、JIS A 5002 5.5では、「軽量骨材の試料の量は500gをはかりとる」と規定されている。したがって、規定に基づき実施した。

許可なく本試験報告書の一部だけを複製使用することを禁ず。



栃-TR-018-05

試験報告書

総数1枚の1

報告書No. K30-07005
発行年月日 平成30年 7月12日

依頼者名 廣瀬建材 株式会社 御中
依頼者住所 茨城県土浦市乙戸55番地1

栃木県指令設置第3574号
株式会社 中研コンサルタント
栃木技術センター
〒327-0502 栃木県佐野市築地町715
TEL: 0283-84-3660 FAX: 0283-84-3661

報告書承認署名者・センター長 永野 時男
試験者 鈴木 健司

試験項目：硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験

平成30年 6月22日に受領した試料の試験結果は次のとおりです。

試験方法: JIS A 1122:2014 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法

骨材の種類: 川砂 骨材の産地: 茨城県外浪逆浦地内産

骨材の大きさ: - 骨材の外観: 異常なし

試料採取日: 平成30年 6月20日 試料採取場所: -

試験日: 平成30年 6月28日～7月9日 試料受領方法: 宅配便

とどまる ふるい (mm)	通る ふるい (mm)	各群の 質量分率 (%)	試験前の 各群の質量 (g)	試験後の 各群の質量 (g)	各群の 損失質量分率 (%)	骨材の 損失質量分率 (%)
-	0.15	10	-	-	-	-
0.15	0.3	25	-	-	-	-
0.3	0.6	20	100.0	98.4	1.6	0.3
0.6	1.2	14	100.0	98.4	1.6	0.2
1.2	2.5	21	100.0	97.2	2.8	0.6
2.5	5	4			(2.8)	0.1
5	10	6	100.0	98.1	1.9	0.1
10	15	0				
15	20					
20	25					
25	40					
40	60					
合 計		100	-	-	試験結果	1.3

備考:

- ・質量分率(%)の総和が100%とならなかった為、最も大きい質量分率(%)を加減した。
(0.15～0.3 (mm): 24→25 (%))



工場長	課長	担当
山	高	小

許可なく本試験報告書の一部だけを複製使用することを禁ず。

セメント試験成績表

平成 31年 2月度

日立セメント株式会社



00541

種 類 品 質		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントB種 JIS R 5211			
		J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績		
			平 均 値	標準偏差	最 大 値 (最小値)		平 均 値	標準偏差	最 大 値 (最小値)
密 度 g/cm ³		—	3.15	—	—	—	3.04	—	—
比表面積 cm ² /g		2500以上	3300	64	—	3000以上	3880	66	—
凝 結	水 量 %	—	27.2	—	—	—	27.5	—	—
	始発 h-min	60min以上	2-02	—	(1-55)	60min以上	3-05	—	(2-50)
	終結 h-min	10h以下	3-02	—	3-15	10h以下	4-13	—	4-30
安 定 性		良	良	—	—	良	良	—	—
圧縮強さ N/mm ²	3 d	12.5以上	30.6	1.52	—	10.0以上	22.7	1.52	—
	7 d	22.5以上	44.2	1.73	—	17.5以上	35.0	1.70	—
	28 d	42.5以上	63.1	1.83	—	42.5以上	64.0	1.91	—
水和熱 J/g	7 d	—	327	—	—	—	—	—	—
	28 d	—	389	—	—	—	—	—	—
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.00	—	1.09	6.0以下	3.12	—	3.19
	三 酸 化 硫 黄	3.5以下	2.08	—	2.23	4.0以下	2.20	—	2.26
	強 熱 減 量	5.0以下	0.98	—	1.02	5.0以下	0.83	—	0.88
	全 アル カ リ	0.75以下	0.62	—	0.66	—	—	—	—
	塩 化 物 イ オ ン	0.035以下	0.017	—	0.020	—	0.012	—	—
備 考						＝お問合せその他ご連絡先＝			
1. 試験方法はJIS R5201, JIS R5202(本体法), JIS R5203 およびJIS R5204による。						東京支店			
2. 28日圧縮強さおよび水和熱は前月度の値を示す。						電話 0 3 (3 9 8 4) 4 1 6 0			
3. 安定性はパット法による。						〒171-0033 東京都豊島区高田3丁目31番5号			
						(マルカブビル7F)			
						茨城支店			
						電話 0 2 9 4 (2 3) 7 6 7 6			
						〒317-0062 茨城県日立市平和町2丁目1番1号			
						茨城支店 仙台営業所			
						電話 0 2 2 (2 2 5) 7 8 5 1			
						〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目19番5号			
						茨城支店 水戸営業所			
						電話 0 2 9 (2 5 5) 4 1 5 7			
						〒311-4153 茨城県水戸市河和田町4008番地1			

平成30年7月 ～ 平成30年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

株式会社 J R S 関東

御中

花王株式会社

インフラ営業部

東京：〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3

TEL. 03-5630-7650

大阪：〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-1

TEL. 06-6533-7434

種 類 高性能減水剤 I 種

商品名 マイテイ 21HF

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュ コンクリート	減 水 率 %	12 以上	14	14
	ブリーディング量の比 %	—	—	—
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ²	—	—	—
	凝結時間の差 分	始 発	+90 以下	0
		終 結	+90 以下	0
	経時変化量	スランプ cm	—	—
		空気量 %	—	—
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢 1日	—	—
		材齢 2日 (5℃)	—	—
		材齢 7日	115 以上	145
		材齢28日	110 以上	136
	長さ変化比 %	110 以下	94	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	—	—	—

注記 1. 1 m³当たりの化学混和剤の使用量

形式評価試験 2.10 kg/m³ , 性能確認試験 2.10 kg/m³

注記 2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、平成 30年 6月
の試験結果である。ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している
試験値は、平成 30年 6月 の試験結果である。

注記 3. この表に表示している形式評価試験は、平成 25年 12月 に 花王株式会社
で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204に よる規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1 m ³ 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン (Cl ⁻) 量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 %	2.10 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.02 kg/m ³	0.6 %	2.10 kg/m ³	0.01 kg/m ³

注記 1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、平成 30年 6月 の試験結果である。

注記 2. この表に表示している形式評価試験は、平成 25年 12月 に 花王株式会社
で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密度 (g/cm ³ , 20℃)	1.040 ～ 1.080	1.056

注記 この表に表示している試験値は、平成 30年 6月 の試験結果である。



We create chemistry

平成31年2月28日

御中

東京都港区六本木6丁目10番1号
BASFジャパン株式会社
建設化学品事業部



平成31年02月度 品質検査成績表

品 名 : マスターエア 404

検 査 項 目	品質規格値	試 験 値
①外観	異物の混入がないこと	正常
②密度(g/cm ³ , 20℃)	0.98 ~ 1.02	1.000
③pH(20℃)	7.0 ~ 10.0	9.7

備 考

1) 試験方法

- ① 自社試験方法による
- ② JIS Z 8804に準拠
- ③ JIS Z 8802に準拠

MASTER®
»BUILDERS
ボソリス



受付番号 03800

県南技管試 第 0012 号

平成 31 年 4 月 1 日

(株)ジェイアールエス関東 殿

一般財団法人 茨城県建設技術管理センター

モルタル



JIS A1108 コンクリート圧縮強度試験結果報告書

(1 / 1)

受付年月日	平成 31 年 03 月 27 日	試験年月日	平成 31 年 03 月 29 日					
工 事 名	社内品質管理							
工事場所	----							
配 合	普80--	粗 骨 材	----					
養生	標準							
生 コ ン 工 場 名	----	打 設 年 月 日	平成 31 年 03 月 01 日					
圧 縮 強 度 試 験 成 績								
供試体 番 号	材 齢 (日)	見掛け密度 (kg/m ³)			強 度 (N/mm ²)			摘 要
		No. 1	No. 2	No. 3	No. 1	No. 2	No. 3	
1	28	2210			92.6			D 49.9 H 97.5
2	28	2220			99.7			D 49.9 H 97.0
3	28	2210			95.2			D 50.0 H 97.1
備 考								
注1) 試験品目のサンプリング・搬入、及び受付までの養生は、依頼者による。 注2) 工事名・工事場所・配合等については、試験依頼書の記載内容による。 注3) この試験結果は、依頼者より受領したサンプルの特性値のみを表わす。								
試 験 者						近藤 卓実		

製品安全データシート

0. 序

ガラス長繊維は、労働安全衛生法上の名称等を通知すべき（製品安全データシートの発行が義務付けられている）有害物には含まれませんが、お客様のご要望に応じて当該シートを発行しています。（GHS対応版）

1. 製品及び会社情報

製品名：ガラス長繊維製品（製品コード：耐アルカリ性ガラス繊維）
供給者：会社名 日本電気硝子株式会社 ガラス繊維事業本部
住所 〒521-1295 滋賀県東近江市今町906番地
電話 0748-42-2255
緊急連絡先 同上
FAX 0748-42-6995

発行部署印



2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚腐食性・刺激性：区分2（刺激性）
眼に対する重篤な損傷性・刺激性：区分2B（軽度の眼刺激性）
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）：区分3（気道刺激性）
*上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



*ガラス長繊維製品は成形品です。事業者向けGHS分類ガイダンス（平成21年3月 経済産業省）では成形品はGHSの適用範囲外ですので、製品ラベルの絵表示は行っておりません。

注意喚起語：警告

危険有害性情報

皮膚刺激

目への刺激

（気道刺激性）呼吸刺激性を起こすおそれ

注意書き

- 1) ガラス繊維に触れると皮膚、目、喉や鼻などに一時的にかゆみや痛みを引き起こすことがあります。
 - ・襟のついた長袖のゆったりした衣服（手首、足首の締まっているもの）、保護手袋、保護眼鏡及び防塵マスク（国家検定品）などを着用して下さい。
 - ・切断した場合の屑は、速やかに袋に入れるなど粉塵の飛散に注意して下さい。
 - ・取り扱い後はガラス繊維に触れた手などを石鹸を用いて温水で洗い、うがいを励行して下さい。
 - ・作業に用いた衣類は、他の衣類などとは別に洗濯して下さい。
 - ・かゆみ、痛みが続くときには医師の診察を受けて下さい。
- 2) ガラス繊維の表面に付着している集束剤や表面処理剤は一般には可燃性です。特に毛羽状、綿状になったガラス繊維は火種があると容易に着火します。
 - ・取り扱い場所や排気ダクト内などの毛羽状、綿状のガラス繊維の除去に努めて下さい。
 - ・グラインダーや溶接（断）機などを使う前には、機械周辺の毛羽状、綿状のガラス繊維を十分に除去して下さい。

3. 組成及び成分情報

化学名	一般名	含有量 Wt.%	CAS番号
ソーダ石灰珪酸塩ガラス	AR-ガラス(*1)	>=98	65997-17-3 (*1 別紙1参照)
—	表面処理剤	<2	—

ガラスは化審法における官報公示整理番号及びPRTR法・安衛法における政令番号に該当する化学物

製品コード	耐アルカリ性ガラス繊維	整理番号	ARG-1 (8.3版)	改訂日	2011年1月1日	全6頁中1頁
-------	-------------	------	--------------	-----	-----------	--------